新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

「大腸憩室症に対する外科的治療における遡及的（そきゅうてき）研究」

1．研究の対象

2010年1月1日～2020年12月31日までに、自治医科大学附属病院で外科的治療を受けられた大腸憩室症の患者さん

2．研究目的・方法

近年、大腸憩室をもつ患者さんが増えており、出血・穿孔・膿瘍・狭窄などの症状を伴う患者さんも多くなっています。大腸憩室症ガイドラインでは、外科的治療に関しての指針が示されていますが、不明なことも多く、さらなる研究が必要です。本研究では、当院で大腸憩室症に対する外科的治療を受けられた患者さんを遡及的に検討し、その治療成績・問題点を評価します。得られた結果によって、さらなる適切な治療方針の決定が可能となると予想されます。2024年12月31日までの研究を予定しています。

3．研究に用いる情報の種類

診療録からの抽出項目：患者さんの年齢、性別、身長、体重、喫煙習慣、飲酒習慣、診断時体温、診断時白血球数、併存疾患（脳血管障害、呼吸器疾患、心血管障害、糖尿病、肝障害、腎障害、ステロイド内服の有無）、憩室部位、過去の憩室関連の病歴、発症から手術までの日数、手術内容、術後合併症、術後在院日数、生存の有無

4．外部からの情報の提供

共同研究機関からのデータの提供は、パスワードが設定されたUSBメモリに保存され、特定記録郵便にて提供を受けます。特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

5．研究組織

自治医科大学附属病院 消化器一般移植外科 助教 佐田友 藍
新小山市民病院 副院長 栗原克己
芳賀赤十字病院 外科診療部長 俵藤正信
JCOH うつのみや 部長 松本志郎

6．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：自治医科大学附属病院 消化器一般移植外科 助教 佐田友 藍

電話：0285-58-7371 FAX：0285-44-3234

研究代表者：

自治医科大学附属病院 消化器一般移植外科 助教 佐田友 藍

苦情については、自治医科大学臨床研究支援センター臨床研究企画管理部管理部門（電話：0285-58-8933）で受け付けております。